

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局

(43) 国際公開日  
2020年7月23日(23.07.2020)



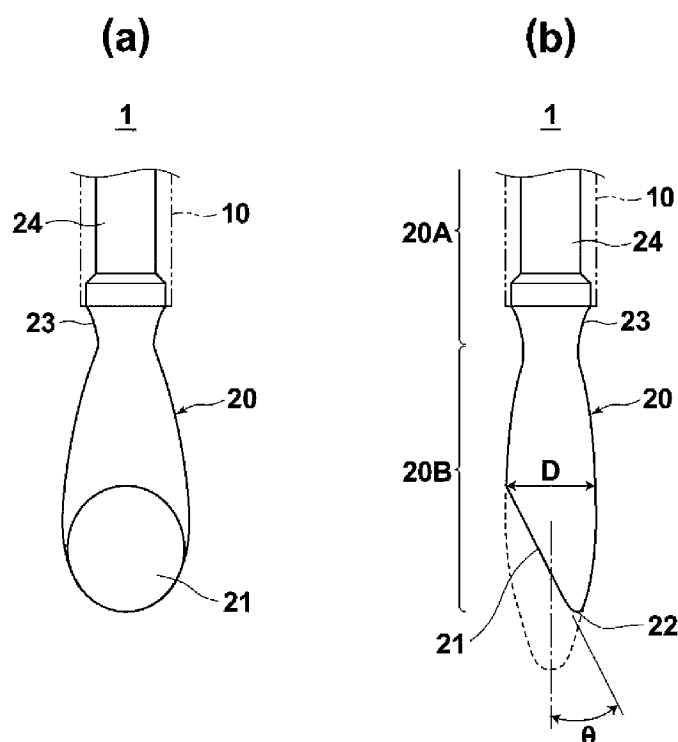
(10) 国際公開番号

**WO 2020/149203 A1**

- (51) 国際特許分類:  
*A45D 34/04* (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2020/000418
- (22) 国際出願日: 2020年1月9日(09.01.2020)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:  
特願 2019-004085 2019年1月15日(15.01.2019) JP
- (71) 出願人: 株式会社資生堂 (SHISEIDO COMPANY, LTD.) [JP/JP]; 〒1040061 東京都中央区銀座7丁目5番5号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 高木 千枝 (TAKAGI, Chie); 〒1040061 東京都中央区銀座7丁目5番5号 株式会社資生堂内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 柳田 征史, 外 (YANAGIDA, Masashi et al.); 〒2220033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-23-3 新横浜 A K ビル 5 階 柳田国際特許事務所 Kanagawa (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DJ, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JO, KE, KG, KH, KN, KP, KR, KW, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY,

(54) Title: TOOL FOR APPLYING COSMETICS

(54) 発明の名称: 化粧料塗布具



(57) Abstract: [Problem] Obtaining a tool for applying cosmetics with which a large volume of cosmetic can be applied at a time and with which it is also possible to carry out delicate application. [Solution] A tool (1) for applying cosmetics comprising a rod-shaped grip part (20A) which is gripped by a user and an application part (20B) which is furnished on the tip-end of the grip part (20A) and to which cosmetic adheres, the application part (20B) having a shape wherein a roughly spindle-shaped member (20) is cut, in the middle, to have an inclined surface, relative to the lengthwise direction of the

MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ,  
NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT,  
QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL,  
ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG,  
US, UZ, VC, VN, WS, ZA, ZM, ZW.

- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類：

- 一 国際調査報告（条約第21条(3)）

member (20). Also, within the application part (20B), an inclined surface part (21), which includes the above-mentioned surface and forms the application surface, spreads across a region of the member (20) that includes the part having the largest diameter and extends to the tip-end side from said part.

(57) 要約：【課題】一度に多量の化粧料を塗布できる上に繊細な塗布も可能な化粧料塗布具を得る。【解決手段】使用者によって把持される棒状の把持部（20A）と、この把持部（20A）の先端に取り付けられて化粧料を付着させる塗布部（20B）とを有する化粧料塗布具（1）において、塗布部（20B）は、略紡錘形状の部材（20）が該部材（20）の長手方向に対して傾斜した面により中間で切断された形状のものとされている。また、塗布部（20B）において上記面を含んで塗布面となる傾斜面部（21）は、上記部材（20）の最大径部分を含んで該部分から先端側に広がった領域に延びている。

## 明 細 書

**発明の名称：**化粧料塗布具

### 技術分野

[0001] 本発明は化粧料塗布具、特に詳細には、使用者によって把持される把持部の先端に塗布部が取り付けられてなる化粧料塗布具に関するものである。

### 背景技術

[0002] 従来、例えば特許文献1や特許文献2に示されているように、化粧料を収容する容器本体と、この容器本体を閉じるキャップと、容器本体内に入るようにしてキャップに取り付けられた化粧料塗布具とからなる化粧料容器が知られている。この種の化粧料容器に適用される化粧料塗布具としては、使用者によって把持されるキャップに取り付けられた棒状の把持部と、この把持部の先端に取り付けられて化粧料を付着させるへら状の塗布部とを有するものが広く用いられている。

[0003] 上述の化粧料塗布具を備える化粧料容器においては、容器本体の口部に、いわゆる化粧料の「しごき」を行うしごき部材が装着される。そして化粧料塗布具を使用する場合、化粧料を付着させた化粧料塗布具を容器本体から引き抜く際に、塗布部に付着した余分の化粧料がしごき部材によってしごかれ、適量の化粧料が取り出されるようになっている。

### 先行技術文献

#### 特許文献

[0004] 特許文献1：特許第5784368号公報

特許文献2：特許第6393934号公報

### 発明の概要

#### 発明が解決しようとする課題

[0005] 化粧料塗布具に対しては、一度に多量の化粧料を塗布可能であることと、ぼかして塗る、細かく塗る等の繊細な塗布が可能であることの双方が望まれることが多い。このことは、多くの化粧料塗布具に広く求められることであ

るが、上述したような化粧料塗布具に対しては、塗布部のサイズに制限がある等の事情から、特に強く求められている。また、ヘラ状の塗布部は、塗布対象部である唇等の形状に倣うように弾性変形して化粧料塗布を容易化できる半面、変形しやすく使用時の安定感に欠けるという難点が認められる。

[0006] 本発明は上記の事情に鑑みてなされたものであり、一度に多量の化粧料を塗布できる上に繊細な塗布も可能で、安定した使用感も得られる化粧料塗布具を提供することを目的とする。

### 課題を解決するための手段

[0007] 本発明による化粧料塗布具は、

使用者によって把持される棒状の把持部と、この把持部の先端に取り付けられて化粧料を付着させる塗布部とを有する化粧料塗布具であって、

塗布部が、略紡錘形状の部材が該部材の長手方向に対して傾斜した面により中間で切断された形状のものであり、

塗布部において上記面を含んでいる傾斜面部が、上記略紡錘形状の部材の最大径部分を含んで該部分から先端側に広がった領域において延びている、ことを特徴とするものである。

[0008] なお、「使用者によって把持される」とは、使用者によって直接把持されることは勿論のこと、前述したキャップ等を介して間接的に把持されることも含むものとする。また上記の「傾斜面部が、・・・先端側に広がった」とは、塗布部において把持部と反対側に広がったことを意味するものである。また上記の「最大径部分を含んで該部分から先端側に広がった」とは、傾斜面部が、ちょうど最大径部分から先端側に広がっていることも、また最大径部分より把持部側から先端側に広がっていることも含むものである。

[0009] 上記構成を有する本発明の化粧料塗布具においては、塗布部の少なくとも一部にフロッキー加工が施されてもよい。

[0010] また本発明の化粧料塗布具は、塗布対象の化粧料、つまり塗布部に付着させる化粧料を、口紅やリップグロス等の口唇用化粧料として構成されるのが望ましい。

[0011] また本発明の化粧料塗布具において、上記傾斜面部は平面であってもよいし、あるいは全体的に凹面または凸面であってもよい。そして、そのような傾斜面部の中には、部分的な凹部または凸部が形成されていてもよい。

[0012] また、上記傾斜面部の先端部分は、面取り加工されていることが望ましい。

[0013] また、略紡錘形状の部材を切断する面の傾斜の角度、つまりこの部材の長手方向に対する傾斜の角度は一般に $5^{\circ} \sim 60^{\circ}$ 程度とされるが、好ましくは $10^{\circ} \sim 50^{\circ}$ 、さらに好ましくは $20^{\circ} \sim 40^{\circ}$ 程度とされる。

[0014] 一方、把持部は、塗布部に向かって断面積が次第に小さくなる部分を有する形状とされていることが望ましい。またそのような部分を有する場合、把持部には、その断面積が次第に小さくなる部分の断面積最大となる部位よりも把持部の後端側において、径外方に張り出した鏝部が形成されていてもよい。なお、上記「把持部の後端側」とは、把持部の先端つまり塗布部が取り付けられる端部とは反対の端部側であることを意味する。

### 発明の効果

[0015] 本発明の化粧料塗布具においては、塗布部が、略紡錘形状の部材が該部材の長手方向に対して傾斜した面により中間で切断された形状のものであり、そして塗布部において上記面を含んでいる傾斜面部は、略紡錘形状の部材の最大径部分を含んで該部分から先端側に広がった領域において延びているので、この広がった傾斜面部に多量の化粧料を付着させることができる。そこで使用者は、この傾斜面部を使って唇等に一度に多量の化粧料を塗布することができる。また、塗布部が上述のような形状のものであれば、傾斜面部の裏側に当たる部分、つまり略紡錘形状の部材の周表面は、指のような湾曲面となっている。そこで使用者はこの湾曲面に化粧料を付着させて、化粧料を指で薄く引き伸ばすようにして繊細に塗布することができる。さらに、塗布部が上述のような形状のものであれば、略紡錘形状の部材の周表面と傾斜面部との境界部分は、山の稜線のような形状となることが多い。そこで使用者は、この狭い境界部分に少量の化粧料を付着させて、化粧料を唇等に繊細に

塗布することもできる。そして塗布面となる上記傾斜面部は、本来略紡錘形状である部材の一部に形成されているが、化粧料の塗布に際してこの部材は簡単に變形し難いので、安定した使用感を得ることができる。

### 図面の簡単な説明

[0016] [図1]本発明の第1実施形態による化粧料塗布具の正面形状と側面形状を示す図

[図2]上記化粧料塗布具が支持部材に取り付けられた状態を示す斜視図

[図3]上記化粧料塗布具が化粧料容器のキャップに取り付けられた状態を示す側面図

[図4]上記化粧料塗布具の使用時の状態を示す一部破断側面図

[図5]本発明の第2実施形態による化粧料塗布具の正面形状と側面形状を示す図

### 発明を実施するための形態

[0017] 以下、図面を参照して本発明の実施形態について説明する。図1は、本発明の第1実施形態による化粧料塗布具1を示すものであり、(a)にその正面形状を、そして(b)にその側面形状を示している。また図2の斜視図は、この化粧料塗布具1の一使用形態として、該化粧料塗布具1が支持部材10に取り付けられた状態を示している。これらの図1および図2に示されるように化粧料塗布具1は、使用者によって把持される棒状の把持部20Aと、この把持部20Aの先端に取り付けられて化粧料を付着させる塗布部20Bとを有する。把持部20Aと塗布部20Bとは別体に形成されても構わないが、一般には樹脂を使って一体的に形成される。その場合の樹脂としては、例えば熱可塑性エラストマー樹脂等のエラストマー樹脂が好適に使用可能である。

[0018] 塗布部20Bは、略紡錘形状の部材20(以下、塗布部材という)が該部材の長手方向に対して傾斜した面により中間で切断された形状のものである。図1には、上記の「略紡錘形状」を明示するために、(b)の側面図に、切断されたと仮定する部分を破線で示している。なお、この「切断された形

状」とは、あくまでも形状を示すものであって、元より樹脂成型等によってこの図示の形状としてもよい。あるいは勿論ながら、一度略紡錘形状の部材を得てから、その部材を実際に切断して図示の形状としてもよい。

[0019] 塗布部20Bには、上記面（切断したと仮定する面）を含んでいる傾斜面部21が形成されている。この傾斜面部21は、上記略紡錘形状の塗布部材20の最大径部分を含んで、該部分から先端側（把持部20Aと反対側で図中の下側）に広がった領域に延びている。上記の最大径部分とは、図1（b）の側面図に矢印Dで示す最大径を有する部分である。

[0020] 最大径（直径）Dは一般には3mm～5mm程度とされるが、それに限られるものではない。一方、塗布部20Bの長さは、一般には10mm～15mm程度とされるが、それに限られるものではない。また上記「傾斜」の角度を、図1（b）において $\theta$ で示す。この傾斜角 $\theta$ は例えば $5^{\circ}$ ～ $60^{\circ}$ の範囲内の角度とされるが、好ましくは $10^{\circ}$ ～ $50^{\circ}$ の範囲内、さらに好ましくは $20^{\circ}$ ～ $40^{\circ}$ の範囲内の角度とされる。本実施形態では、一例として $\theta = 30^{\circ}$ である。なお塗布部材20は、略紡錘形状の一部を成す形状であればよく、特定の断面形状を有するような部材に限られるものではない。例えば、その最大径部分で長軸に対して直角な面で切断した場合、その切断面の形状が楕円になるような形状であってもよいし、あるいは真円になるような形状であってもよい。さらには塗布部材20は、切断面の形状が滑らかな楕円あるいは真円である部材に限らず、切断面の形状が一辺の長さが極く短い多角形で概略楕円あるいは真円となっているような部材であってもよい。

[0021] 図1（b）の側面図に明示されるように、傾斜面部21の先端部分22は面取り加工されている。この先端部分22とは、把持部20Aと反対側つまり図中の下側の端部分であり、側面視状態で、塗布部材20の略紡錘形状をなす周表面と傾斜面部21とが鋭角をなす側の端部分である。この先端部分22は、塗布部材20の周表面と傾斜面部21との境界部分であって、本例では山の稜線のような狭い形状となっている。この先端部分22における上

記の面取り加工は、例えば半径0.2mm程度で断面円弧状にする加工とされるが、それに限るものではない。

[0022] 一方把持部20Aは、塗布部20Bに繋がる端部23が、塗布部20Bに向かって次第に断面積が小さくなる形状とされている。またこの把持部20Aは、支持部材10内に固定される例えば円柱状の延伸部24を有する。この延伸部24を含めた把持部20Aの全長は、支持部材10の長さに対応させて適宜設定すればよい。

[0023] 以上説明した化粧料塗布具1は、例えば図3および図4に示すようにして用いられる。この場合は、口紅、グロス等の口唇用化粧料、特に液状、ペースト状あるいはゲル状の口唇用化粧料を塗布するために用いられ、その種の化粧料を収容した容器本体30を閉じるキャップ15の支持部材10に化粧料塗布具1が取り付けられる。この取付けの状態は、図1に示される通りであって、延伸部24が支持部材10の内部に固定される。図3は、容器本体30からキャップ15が外されている状態を示し、図4は容器本体30にキャップ15が組み合わされた状態を示している。前者の状態では、キャップ15の支持部材10の先端側に塗布部材20が露出している。

[0024] 図4に明示されるように、化粧料塗布具1が取り付けられた支持部材10は、キャップ15の中央部においてキャップ開放端側に突出している。したがってキャップ15が、容器本体30の口部35に形成された雄ネジ31に螺合させて該容器本体30に組み合わされると、化粧料塗布具1の塗布部材20が容器本体30の内部に進入する。このとき、容器本体30の中に化粧料Mが収容されていれば、塗布部材20は化粧料Mに浸漬される。それにより、傾斜面部21を含む塗布部材20の表面に化粧料Mが付着する。

[0025] その後、使用者が化粧料Mを唇等に塗布する際には、キャップ15が上記螺合を解いて、容器本体30から取り外される。それにより、支持部材10およびそこに固定されている塗布部材20が容器本体30から引き抜かれる。なお、容器本体30の口部35の内周面には、シゴキ部材32が取り付けられている。そのため、引き抜かれる塗布部材20はそのシゴキ部材32の

環状内端 33 でシゴかれ、塗布部材 20 に付着している余分な化粧料 M が掻き落とされる。

[0026] 以上の通りにして、使用者が容器本体 30 から取り外して把持したキャップ 15 においては、支持部材 10 の先端に有る塗布部材 20 に適量の化粧料 M が付着している状態となる。そこで使用者は、把持しているキャップ 15 を適宜動かしながら、塗布部材 20 に付着している化粧料 M を唇等に塗布することができる。

[0027] このときの化粧料 M の塗布に関して、図 1 に戻って詳しく説明する。塗布部材 20 に形成されている傾斜面部 21 は、塗布部材 20 の最大径部分を含んで該部分から先端側に広がった領域において延びているので、この広がった傾斜面部 21 に多量の化粧料 M を付着させ得る。そこで使用者は、この傾斜面部 21 を使って唇等に一度に多量の化粧料を塗布することができる。

[0028] また、傾斜面部 21 の裏側に当たる部分、つまり塗布部材 20 の周表面は、指の表面のような湾曲面となっている。そこで使用者はこの湾曲面に化粧料 M を付着させて、化粧料 M を指で薄く引き伸ばすようにして繊細に、例えばほかすように塗布することができる。

[0029] さらに、前述した通り、塗布部材 20 の周表面との境界部分である傾斜面部 21 の先端部分 22 は、山の稜線のような狭い形状となっている。そこで使用者は、この狭い先端部分 22 に少量の化粧料 M を付着させて、化粧料 M を唇等に繊細に塗布することもできる。そして塗布面となる傾斜面部 21 は、本来略紡錘形状である塗布部材 20 の一部に形成されているが、化粧料 M の塗布に際してこの塗布部材 20 は簡単に変形し難く、よって安定した使用感を得ることができる。

[0030] なお、傾斜面部 21 の先端部分 22 は、前述したような面取り加工が施されている。上記のように該先端部分 22 に少量の化粧料 M を付着させて繊細な塗布を行うにしても、その付着量が余りにも少なければ効率良く化粧することができない。それに対して、上記の面取り加工が先端部分 22 に施されていれば、この先端部分 22 に十分な量の化粧料 M を付着させることが可能

になる。また、面取り加工によって先端部分 22 の断面形状が丸みを帯びた形になっていれば、肌に優しい塗布感を得ることができる。

[0031] 一方、前述したように把持部 20A は、塗布部 20B に繋がる端部 23 が、塗布部 20B に向かって次第に断面積が小さくなる形状とされている。つまり把持部 20A の端部 23 は、一部が細くなった形状となっている。そこで、化粧料 M を塗布する際にはこの細くなっている部分が「しなり」を生じて、化粧料 M の塗布がし易くなる。

[0032] なお、塗布面となる傾斜面部 21 は、良好な塗布感を得たり、あるいは化粧料 M の付着量を調整したりするために平面とされてもよいし、あるいは全体的に凹面または凸面であってもよい。さらに、そのような傾斜面部 21 の中に、部分的な小さい凹部または凸部が形成されていてもよい。

[0033] また、化粧料 M の担持量をより多くするために、塗布部 20B の少なくとも一部にフロッキー加工（静電植毛処理）が施されてもよい。

[0034] 次に図 5 を参照して、本発明の第 2 実施形態による化粧料塗布具 2 について説明する。なおこの図 5 において、先に説明した図 1 中のものと同等の要素には同番号を付してあり、それらについての説明は特に必要の無い限り省略する。また以下では、図 1 の化粧料塗布具 1 とこの化粧料塗布具 2 とにおいて相対応する部分が有ればその対応関係だけを説明して、重複した説明は省略する。

[0035] 図 5 に示す化粧料塗布具 2 は図 1 の化粧料塗布具 1 と比べると、傾斜面部 21 が塗布部材 20 の長軸となす角度  $\theta$  をより小さくした点で基本的に異なる。すなわち本実施形態では、上記角度  $\theta = 9.8^\circ$  である。このようにすることにより、本実施形態において塗布面となる傾斜面部 41 は、図 1 の化粧料塗布具 1 における傾斜面部 21 よりも長く広がっているので、多量の化粧料 M を付着させる上で有利となる。

[0036] なお図 5 の (a) および (b) における図示の仕方は、図 1 の (a) および (b) における図示の仕方と同じである。また図 5 における塗布部材 40、把持部 40A、塗布部 40B、傾斜面部 41、先端部分 42、端部 43、

延伸部 4 4 は各々、図 1 における塗布部材 2 0、把持部 2 0 A、塗布部 2 0 B、傾斜面部 2 1、先端部分 2 2、端部 2 3、延伸部 2 4 と対応する。

[0037] 図 5 に示す化粧料塗布具 2 は図 1 の化粧料塗布具 1 と異なって、把持部 4 0 A に、径外方に張り出した鰐部 4 5 を有している。この鰐部 4 5 は、断面積が次第に小さくなる上記端部 4 3 の断面積最大となる部位よりも把持部 4 0 A の後端側に（つまり塗布部 4 0 B が取り付けられる先端とは反対の端部側に）形成されている。なお上記の「径外方に張り出した」とは、鰐部 4 5 の平面視状態（図 5 中で上から下に見た状態）における中心部から径外方に拡がって、端部 4 3 の断面積最大となる部位の外周と揃う位置まで張り出している、あるいは上記外周を超えた位置まで張り出していることを意味するものとする。このような鰐部 4 5 を設けておくことにより、把持部 4 0 A の端部 4 3 へ過剰な化粧料 M が付着することを防止できる。鰐部 4 5 によりこのような効果が得られる理由は、化粧料塗布具 2 の塗布部材 4 0 を、図 4 に示すような容器本体 3 0 の内部に進入させて化粧料 M に浸漬させる際に、鰐部 4 5 が存在するために端部 4 3 の細くくびれた部分に化粧料 M が入り難くなっているため、そして、化粧料塗布具 2 を容器本体 3 0 から引き抜く際に鰐部 4 5 が底の役割を果たして、端部 4 3 に化粧料 M が溜まり難くなっているためと考えられる。

[0038] また図 5 に示す化粧料塗布具 2 は図 1 の化粧料塗布具 1 と異なって、傾斜面部 4 1 の先端部分 4 2 に面取り処理は施されていない。すなわちこの化粧料塗布具 2 において傾斜面部 4 1 は、塗布部材 4 0 の周表面となす角度が鋭角とならないように形成されているので、この先端部分 4 2 には元より比較的多量の化粧料 M が付着可能となっている。

[0039] なお、化粧料塗布具 1 あるいは化粧料塗布具 2 によって塗布される化粧料 M は、口唇用化粧料に限られるものではなく、本発明の化粧料塗布具は、その他の化粧料例えばコンシーラーを塗布するため等にも適用され得るものである。また本発明の化粧料塗布具は、化粧料容器のキャップに取り付ける形態に限らず、単独で取り扱われるものとして形成されてもよい。

## 符号の説明

|        |             |           |
|--------|-------------|-----------|
| [0040] | 1、2         | 化粧料塗布具    |
|        | 1 0         | 支持部材      |
|        | 2 0、4 0     | 塗布部材      |
|        | 2 0 A、4 0 A | 把持部       |
|        | 2 0 B、4 0 B | 塗布部       |
|        | 2 1、4 1     | 傾斜面部      |
|        | 2 2、4 2     | 傾斜面部の先端部分 |
|        | 2 3、4 3     | 把持部の端部    |
|        | M           | 化粧料       |

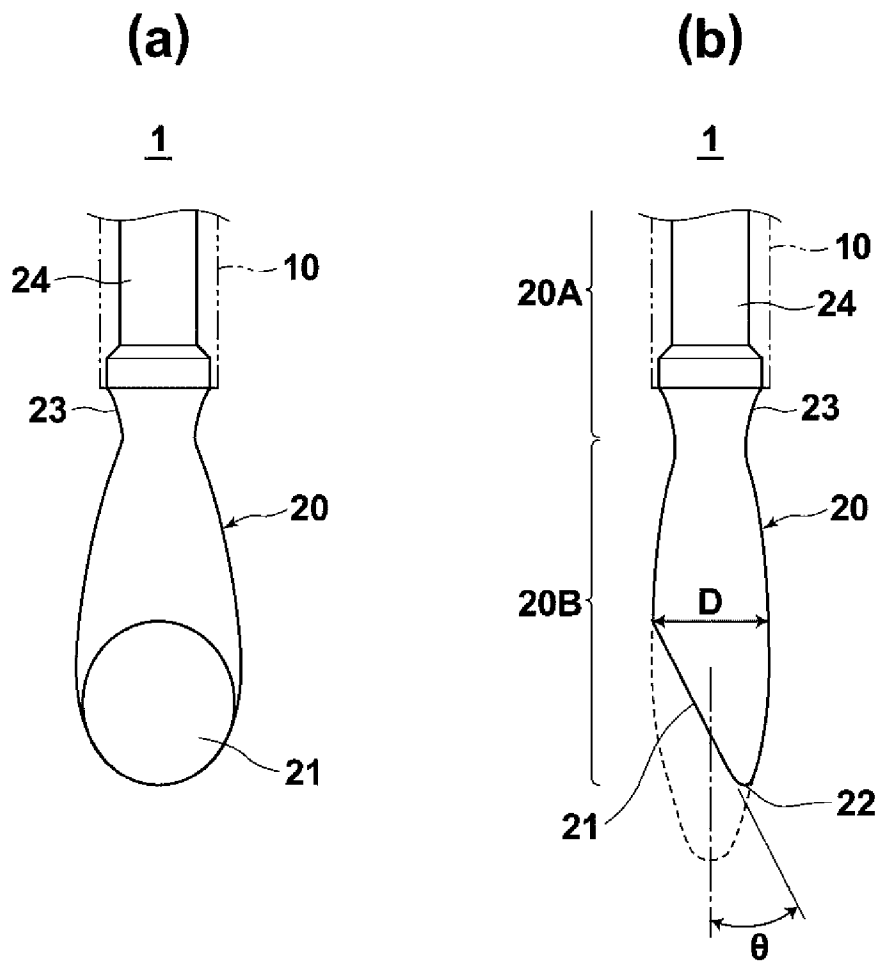
## 請求の範囲

- [請求項1]            使用者によって把持される棒状の把持部と、この把持部の先端に取り付けられて化粧料を付着させる塗布部とを有する化粧料塗布具であって、
- 前記塗布部が、略紡錘形状の部材が該部材の長手方向に対して傾斜した面により中間で切断された形状のものであり、
- 前記塗布部において前記面を含んでいる傾斜面部が、前記部材の最大径部分を含んで該部分から先端側に広がった領域において延びている、
- 化粧料塗布具。
- [請求項2]            前記塗布部の少なくとも一部にフロッキー加工が施されている、請求項1に記載の化粧料塗布具。
- [請求項3]            前記塗布部に付着させる対象の化粧料が口唇用化粧料である、請求項1または2に記載の化粧料塗布具。
- [請求項4]            前記傾斜面部が平面である、請求項1から3いずれか1項に記載の化粧料塗布具。
- [請求項5]            前記傾斜面部が全体的に凹面または凸面である、請求項1から3いずれか1項に記載の化粧料塗布具。
- [請求項6]            前記傾斜面部の中に部分的な凹部または凸部が形成されている、請求項1から5いずれか1項に記載の化粧料塗布具。
- [請求項7]            前記傾斜面部の先端部分が面取り加工されている、請求項1から6いずれか1項に記載の化粧料塗布具。
- [請求項8]            前記傾斜の角度が $10^{\circ} \sim 50^{\circ}$ の範囲内にある、請求項1から7いずれか1項に記載の化粧料塗布具。
- [請求項9]            前記傾斜の角度が $20^{\circ} \sim 40^{\circ}$ の範囲内にある、請求項8に記載の化粧料塗布具。
- [請求項10]           前記把持部が、前記塗布部に向かって断面積が次第に小さくなる部分を有する形状とされている、請求項1から9いずれか1項に記載の

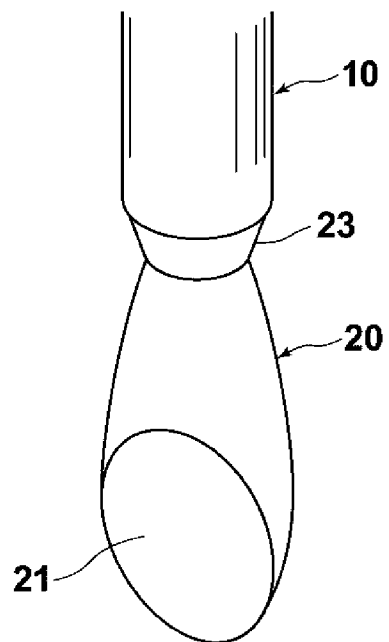
化粧料塗布具。

- [請求項11] 前記把持部に、前記断面積が次第に小さくなる部分の断面積最大となる部位よりも把持部の後端側において、径外方に張り出した鰐部が形成されている、請求項10に記載の化粧料塗布具。

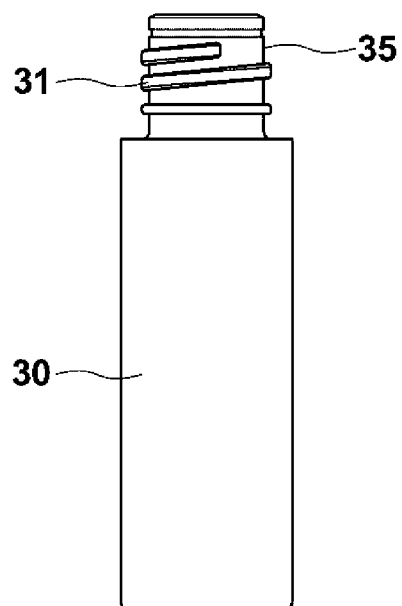
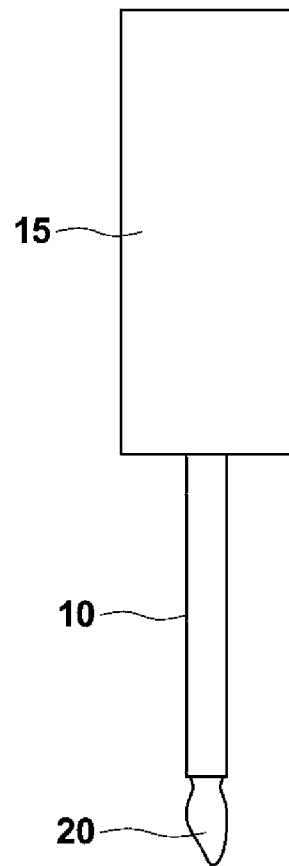
[図1]



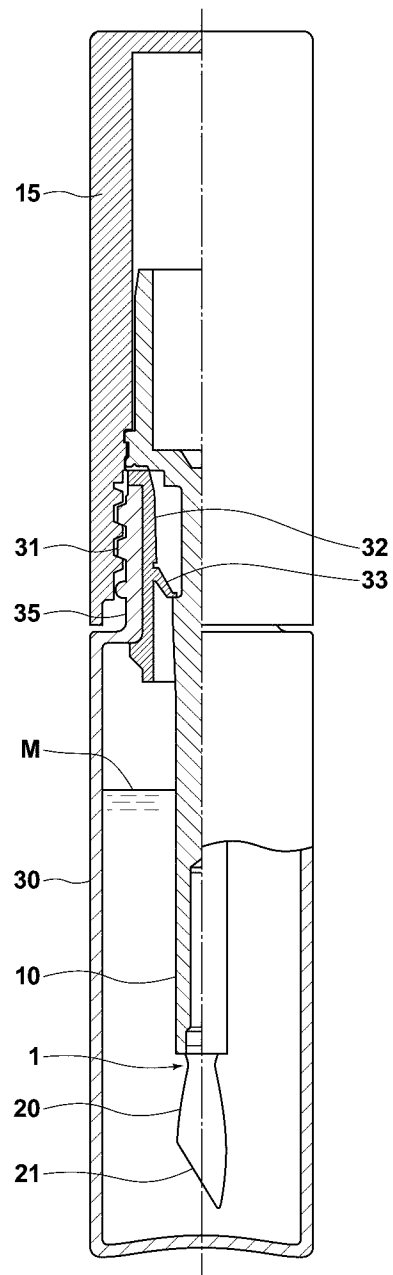
[図2]



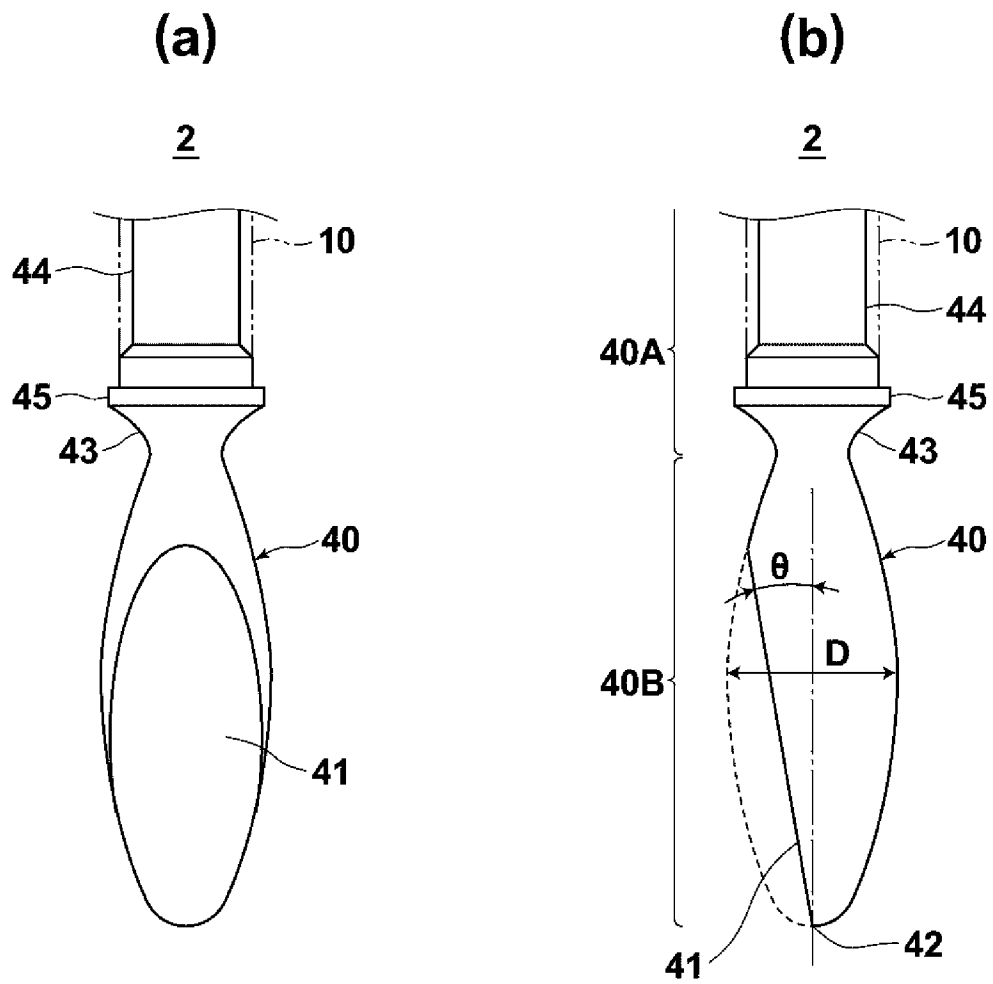
[図3]



[図4]



[図5]



# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2020/000418

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

A45D 34/04 (2006.01) i

FI: A45D34/04 515Z; A45D34/04 510A

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

A45D34/04

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

|                                                          |           |
|----------------------------------------------------------|-----------|
| Published examined utility model applications of Japan   | 1922-1996 |
| Published unexamined utility model applications of Japan | 1971-2020 |
| Registered utility model specifications of Japan         | 1996-2020 |
| Published registered utility model applications of Japan | 1994-2020 |

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

| Category* | Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages | Relevant to claim No.        |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| X<br>Y    | US 2007/0181143 A1 (MONTOLI, Antonio) 09.08.2007<br>(2007-08-09) fig. 1-3          | 1, 3-4, 7-9<br>2, 5-6, 10-11 |
| Y         | JP 3205049 U (KK-SHINWA CORPORATION) 30.06.2016<br>(2016-06-30) fig. 2-3           | 2, 5-6, 10-11                |
| Y         | JP 2007-21230 A (L'OREAL) 01.02.2007 (2007-02-01)<br>fig. 2                        | 6, 10-11                     |
| Y         | JP 2018-53 7244 A (L'OREAL) 20.12.2018 (2018-12-20)<br>fig. 1-3                    | 10-11                        |

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☒ See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"I" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search  
06 April 2020 (06.04.2020)

Date of mailing of the international search report  
21 April 2020 (21.04.2020)

Name and mailing address of the ISA/  
Japan Patent Office  
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,  
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.  
PCT/JP2020/000418

| Patent Documents<br>referred in the<br>Report | Publication<br>Date | Patent Family                                                                                                                   | Publication<br>Date |
|-----------------------------------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| US 2007/0181143 A1                            | 09 Aug. 2007        | EP 1971239 A2<br>paragraph [0081],<br>fig. 1-3<br>BR PI0620858 A2<br>(Family: none)                                             |                     |
| JP 3205049 U                                  | 30 Jun. 2016        | EP 1745717 A2                                                                                                                   |                     |
| JP 2007-21230 A                               | 01 Feb. 2007        | fig. 2<br>FR 2888734 A1<br>AT 471090 T<br>ES 2347460 T3                                                                         |                     |
| JP 2018-537244 A                              | 20 Dec. 2018        | US 2018/0325238 A1<br>fig. 1-3<br>WO 2017/084947 A1<br>EP 3376892 A1<br>FR 3043531 A1<br>KR 10-2018-0069889 A<br>CN 108348061 A |                     |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|----------------|--------------|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-------------------|---------------------------|--|------------------------------------------|--|
| A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））<br>A45D 34/04(2006.01)i<br>FI: A45D34/04 515Z; A45D34/04 510A                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| B. 調査を行った分野                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））<br>A45D34/04                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| <table border="0"> <tr> <td>日本国実用新案公報</td> <td>1922 - 1996年</td> </tr> <tr> <td>日本国公開実用新案公報</td> <td>1971 - 2020年</td> </tr> <tr> <td>日本国実用新案登録公報</td> <td>1996 - 2020年</td> </tr> <tr> <td>日本国登録実用新案公報</td> <td>1994 - 2020年</td> </tr> </table>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                           |                | 日本国実用新案公報    | 1922 - 1996年                                                    | 日本国公開実用新案公報                    | 1971 - 2020年                                    | 日本国実用新案登録公報                            | 1996 - 2020年                                                        | 日本国登録実用新案公報                                                   | 1994 - 2020年      |                           |  |                                          |  |
| 日本国実用新案公報                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 1922 - 1996年                                                              |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 日本国公開実用新案公報                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1971 - 2020年                                                              |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 日本国実用新案登録公報                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1996 - 2020年                                                              |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 日本国登録実用新案公報                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1994 - 2020年                                                              |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| C. 関連すると認められる文献                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 引用文献の<br>カテゴリー*                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示                                         | 関連する<br>請求項の番号 |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| X                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | US 2007/0181143 A1 (MONTOLI, Antonio) 09.08.2007 (2007 - 08 - 09)<br>図1-3 | 1,3-4,7-9      |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                           | 2,5-6,10-11    |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | JP 3205049 U (株式会社新和製作所) 30.06.2016 (2016 - 06 - 30)<br>図2-3              | 2,5-6,10-11    |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | JP 2007-21230 A (ロレアル) 01.02.2007 (2007 - 02 - 01)<br>図2                  | 6,10-11        |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| Y                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | JP 2018-537244 A (ロレアル) 20.12.2018 (2018 - 12 - 20)<br>図1-3               | 10-11          |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| <input type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input checked="" type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| <table border="0"> <tr> <td>* 参考文献のカテゴリー</td> <td>“T” 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と抵触するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの</td> </tr> <tr> <td>“A” 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの</td> <td>“X” 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの</td> </tr> <tr> <td>“E” 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの</td> <td>“Y” 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの</td> </tr> <tr> <td>“L” 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）</td> <td>“&amp;” 同一パテントファミリー文献</td> </tr> <tr> <td>“O” 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献</td> <td></td> </tr> <tr> <td>“P” 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献</td> <td></td> </tr> </table> |                                                                           |                | * 参考文献のカテゴリー | “T” 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と抵触するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの | “A” 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの | “X” 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの | “E” 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの | “Y” 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの | “L” 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す） | “&” 同一パテントファミリー文献 | “O” 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 |  | “P” 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献 |  |
| * 参考文献のカテゴリー                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | “T” 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と抵触するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| “A” 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | “X” 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| “E” 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | “Y” 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの       |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| “L” 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | “&” 同一パテントファミリー文献                                                         |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| “O” 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| “P” 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                           |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 国際調査を完了した日<br><br>06.04.2020                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 国際調査報告の発送日<br><br>21.04.2020                                              |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |
| 名称及びあて先<br>日本国特許庁(ISA/JP)<br>〒100-8915<br>日本国<br>東京都千代田区霞が関三丁目4番3号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 権限のある職員（特許庁審査官）<br><br>前原 義明 3K 4851<br><br>電話番号 03-3581-1101 内線 3332     |                |              |                                                                 |                                |                                                 |                                        |                                                                     |                                                               |                   |                           |  |                                          |  |

国際調査報告  
 パテントファミリーに関する情報

国際出願番号

PCT/JP2020/000418

| 引用文献 |              |    | 公表日        | パテントファミリー文献    |                 |    | 公表日 |
|------|--------------|----|------------|----------------|-----------------|----|-----|
| US   | 2007/0181143 | A1 | 09.08.2007 | EP             | 1971239         | A2 |     |
|      |              |    |            | 段落[0081], 図1-3 |                 |    |     |
|      |              |    |            | BR             | PI0620858       | A2 |     |
| JP   | 3205049      | U  | 30.06.2016 | (ファミリーなし)      |                 |    |     |
| JP   | 2007-21230   | A  | 01.02.2007 | EP             | 1745717         | A2 |     |
|      |              |    |            | 図2             |                 |    |     |
|      |              |    |            | FR             | 2888734         | A1 |     |
|      |              |    |            | AT             | 471090          | T  |     |
|      |              |    |            | ES             | 2347460         | T3 |     |
| JP   | 2018-537244  | A  | 20.12.2018 | US             | 2018/0325238    | A1 |     |
|      |              |    |            | 図1-3           |                 |    |     |
|      |              |    |            | WO             | 2017/084947     | A1 |     |
|      |              |    |            | EP             | 3376892         | A1 |     |
|      |              |    |            | FR             | 3043531         | A1 |     |
|      |              |    |            | KR             | 10-2018-0069889 | A  |     |
|      |              |    |            | CN             | 108348061       | A  |     |